

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 1 月 19 日 (2017.1.19)

【公表番号】特表 2016-506202 (P2016-506202A)
 【公表日】平成 28 年 2 月 25 日 (2016.2.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-012
 【出願番号】特願 2015-551729 (P2015-551729)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 24/10 (2009.01)

H 0 4 W 28/18 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 24/10

H 0 4 W 28/18 1 1 0

【手続補正書】
 【提出日】平成 28 年 12 月 1 日 (2016.12.1)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ワイヤレスチャネルを介して送信を受信することと、
前記受信された送信に関連付けられたダウンリンク制御情報 (D C I) フォーマットを
識別することと、

前記識別された D C I フォーマットに少なくとも部分的に基づいて前記受信された送信
のために使用すべき少なくとも 2 つのサポートされた変調およびコーディング方式 (M C
S) テーブルのうちの 1 つを識別することと
 を備える、ワイヤレス通信のための方法。

【請求項 2】
 前記受信された送信のために使用すべき M C S を決定するために、前記識別された M C S テーブルを使用することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】
 第 1 のトランスポートブロックサイズ (T B S) テーブルが第 1 の M C S テーブルからマッピングされ、第 2 の T B S テーブルが第 2 の M C S テーブルからマッピングされ、前記第 2 の T B S テーブルが、前記第 1 の T B S テーブル中の最大 T B S よりも大きい少なくとも 1 つの T B S を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】
 前記識別された M C S テーブルからマッピングされた T B S テーブルを識別することと、

前記受信された送信のサイズを決定するために、前記識別された T B S テーブルを使用することと
 をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】
 前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの 1 つを前記識別することが、
前記受信された送信のために使用すべき前記 M C S テーブルを動的に選択すること
 を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

アップリンク送信のために使用すべきMCSを決定するために、前記識別されたMCSテーブルを使用することをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

第1のMCSテーブルに基づいて第1のMCSを表すために第1のビット数が使用され、第2のMCSテーブルに基づいて第2のMCSを表すために第2のビット数が使用される、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

ワイヤレスチャネルを介して送信を受信するための手段と、
前記受信された送信に関連付けられたダウンリンク制御情報(DCI)フォーマットを識別するための手段と、

前記識別されたDCIフォーマットに少なくとも部分的に基づいて前記受信された送信のために使用すべき少なくとも2つのサポートされた変調およびコーディング方式(MCS)テーブルのうちの1つを識別するための手段と
を備える、ワイヤレス通信のための装置。

【請求項9】

送信に関連付けられたダウンリンク制御情報(DCI)フォーマットを識別することと

前記識別されたDCIフォーマットに少なくとも部分的に基づいて前記送信のために使用すべき少なくとも2つのサポートされた変調およびコーディング方式(MCS)テーブルのうちの1つを識別することと、

前記送信のためのMCSを識別するために、前記識別されたMCSテーブルを使用することと

を備える、ワイヤレス通信のための方法。

【請求項10】

ワイヤレスチャネル上で発生すべき前記送信のタイプを識別することと、
送信の前記識別されたタイプに少なくとも部分的に基づいて、前記送信のために使用すべき前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することと
をさらに備える、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

MCSテーブルがMCSのリスティングを備え、各MCSが、変調方式およびトランスポートブロックサイズ(TBS)のうちの少なくとも1つにマッピングされ、第1のTBSテーブルが第1のMCSテーブルからマッピングされ、第2のTBSテーブルが第2のMCSテーブルからマッピングされ、前記第2のTBSテーブルが、前記第1のTBSテーブル中の最大TBSよりも大きい少なくとも1つのTBSを備える、請求項9に記載の方法。

【請求項12】

送信に関連付けられたダウンリンク制御情報(DCI)フォーマットを識別するための手段と、

前記識別されたDCIフォーマットに少なくとも部分的に基づいて前記送信のために使用すべき少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別するための手段と、

前記送信のためのMCSを識別するために、前記識別されたMCSテーブルを使用するための手段と

を備える、ワイヤレス通信のための装置。

【請求項13】

チャネル品質インジケータ(CQI)値を識別することと、
少なくとも2つのサポートされた変調およびコーディング方式(MCS)テーブルのうちの1つを識別することと、

送信のためのMCSを識別するために、前記識別されたMCSテーブルおよび前記識別されたCQI値を使用することと、
ここにおいて、前記MCSを識別するために前記識別されたMCSテーブルを前記使用することは、ダウンリンク送信のために前記MCSを選

択することを備える、

を備える、ワイヤレス通信のための方法。

【請求項 14】

チャネル品質インジケータ (CQI) 値を識別するための手段と、

少なくとも 2 つのサポートされた変調およびコーディング方式 (MCS) テーブルのうちの 1 つを識別するための手段と、

送信のための MCS を識別するために、前記識別された MCS テーブルおよび前記識別された CQI 値を使用するための手段と、ここにおいて、前記 MCS を識別するために前記識別された MCS テーブルを使用するための前記手段は、ダウンリンク送信のために前記 MCS を選択するための手段を備える、

を備える、ワイヤレス通信のための装置。

【請求項 15】

請求項 1 乃至 7 または 9 乃至 11 または 13 のうちの 1 つの方法のすべてのステップを実現するためのコンピュータ実行可能なプログラム命令を備える、コンピュータプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0146

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0146】

[0163] 本開示についての以上の説明は、当業者が本開示を作成または使用することができるように与えたものである。本開示への様々な修正は当業者には容易に明らかとなり、本明細書で定義された一般原理は、本開示の趣旨または範囲から逸脱することなく他の変形形態に適用され得る。本開示全体にわたって、「例」または「例示的」という用語は、一例または一事例を示すものであり、言及した例についての選好を暗示せず、または必要としない。したがって、本開示は、本明細書で説明した例および設計に限定されるべきでなく、本明細書で開示する原理および新規の特徴に合致する最も広い範囲を与えられるべきである。

以下に、出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1]

少なくとも 2 つのチャネル品質インジケータ (CQI) テーブルの使用をサポートすることと、

前記少なくとも 2 つの CQI テーブルのうちの 1 つを識別することと、

ワイヤレスチャネルのための CQI 値を生成するために、前記識別された CQI テーブルを使用することとを備える、ワイヤレス通信のための方法。

[C2]

どの CQI テーブルが識別されたかにかかわらず、前記 CQI 値を表すために同じビット数が使用される、C1 に記載の方法。

[C3]

前記 CQI テーブルの前記識別が、複数のチャネル状態情報 (CSI) 識別からの、CSI の識別に少なくとも部分的に基づき、ここで、前記 CSI が周期 CSI または非周期 CSI のうちの少なくとも 1 つである、C1 に記載の方法。

[C4]

前記複数の CSI 識別の各々がサブフレームのセットに関連付けられ、ここで、サブフレームの前記セットが、半静的構成または半静的指示に少なくとも部分的に基づいて決定される、C3 に記載の方法。

[C5]

第 1 のチャネル状態情報 (CSI) プロセスのために使用すべき第 1 の CQI テーブルを識別することと、

第 2 の C S I プロセスのために使用すべき第 2 の C Q I テーブルを識別することと、前記第 2 の C S I プロセスが前記第 1 の C S I プロセスとは異なる、をさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 6]

前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルのうちの 1 つを前記識別することが、あらかじめ定義された構成設定に従って、前記 C Q I 値を生成するために使用すべき前記 C Q I テーブルを選択することを備える、C 1 に記載の方法。

[C 7]

前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルのうちの 1 つを前記識別することが、前記 C Q I 値を生成するために使用すべき前記 C Q I テーブルを動的に選択することを備える、C 1 に記載の方法。

[C 8]

前記 C Q I 値が制御チャネルを介して送信されるべきかデータチャネルを介して送信されるべきかを決定することと、

前記 C Q I 値が前記制御チャネルを介して送信されるべきであると決定すると、使用すべき第 1 の C Q I テーブルを識別することと、

前記 C Q I 値が前記データチャネルを介して送信されるべきであると決定すると、使用すべき第 2 の C Q I テーブルを識別することと、前記第 2 の C Q I テーブルが前記第 1 の C Q I テーブルとは異なる、をさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 9]

前記第 1 の C Q I テーブルを識別すると、前記第 1 の C Q I テーブルに基づいて前記 C Q I 値を表すために第 1 のビット数を使用することと、

前記第 2 の C Q I テーブルを識別すると、前記第 2 の C Q I テーブルに基づいて前記 C Q I 値を表すために第 2 のビット数を使用することと、前記第 2 のビット数が前記第 1 のビット数よりも大きい、をさらに備える、C 8 に記載の方法。

[C 10]

前記 C Q I 値が周期チャネル状態情報 (P - C S I) 報告の一部であるか非周期チャネル状態情報 (A - C S I) 報告の一部であるのかを決定することと、

前記 C Q I 値が前記 P - C S I 報告の一部の場合と決定すると、使用すべき第 1 の C Q I テーブルを識別することと、

前記 C Q I 値が前記 A - C S I 報告の一部であると決定すると、使用すべき第 2 の C Q I テーブルを識別することと、前記第 2 の C Q I テーブルが前記第 1 の C Q I テーブルとは異なる、をさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 11]

第 1 の C Q I テーブルを使用して第 1 の C Q I 値を生成することと、

第 2 の C Q I テーブルを使用して第 2 の C Q I 値を生成することと、

単一のサブフレームにおいてワイヤレスチャネルを介して前記第 1 の C Q I 値と前記第 2 の C Q I 値とを送信することとをさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 12]

前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルが少なくとも 1 つの共通データエントリを備える、C 1 に記載の方法。

[C 13]

C Q I テーブルが C Q I 値のリスティングを備え、各 C Q I 値がスペクトル効率値にマッピングされる、C 1 に記載の方法。

[C 14]

前記識別された C Q I 報告テーブルのうちの少なくとも 1 つが 2 5 6 直交振幅変調 (Q A M) をサポートする、C 1 に記載の方法。

[C 15]

プロセッサと、

前記プロセッサと電子通信しているメモリと、

前記メモリに記憶された命令とを備え、前記命令が、

少なくとも2つのチャンネル品質インジケータ(CQI)報告テーブルの使用をサポートすることと、

前記少なくとも2つのCQIテーブルのうちの1つを識別することと、

ワイヤレスチャンネルのためのCQI値を生成するために、前記識別されたCQIテーブルを使用することと

を行うように前記プロセッサによって実行可能である、ワイヤレス通信のための装置。

[C16]

どのCQIテーブルが識別されたかにかかわらず、前記CQI値を表すために同じビット数が使用される、C15に記載の装置。

[C17]

前記CQIテーブルの前記識別が、複数のチャンネル状態情報(CSI)識別からの、CSIの識別に少なくとも部分的に基づき、ここで、前記CSIが周期CSIまたは非周期CSIのうちの少なくとも1つである、C15に記載の装置。

[C18]

前記複数のCSI識別の各々がサブフレームのセットに関連付けられ、ここで、サブフレームの前記セットが、半静的構成または半静的指示に少なくとも部分的に基づいて決定される、C17に記載の装置。

[C19]

前記命令は、

第1のチャンネル状態情報(CSI)プロセスのために使用すべき第1のCQIテーブルを識別することと、

第2のCSIプロセスのために使用すべき第2のCQIテーブルを識別することと、前記第2のCSIプロセスが前記第1のCSIプロセスとは異なる、を行うように前記プロセッサによって実行可能である、C15に記載の装置。

[C20]

前記少なくとも2つのCQIテーブルのうちの1つを識別するための前記命令が、

あらかじめ定義された構成設定に従って、前記CQI値を生成するために使用すべき前記CQIテーブルを選択するように前記プロセッサによって実行可能である、C15に記載の装置。

[C21]

前記少なくとも2つのCQIテーブルのうちの1つを識別するための前記命令が、

前記CQI値を生成するために使用すべき前記CQIテーブルを動的に選択するように前記プロセッサによって実行可能である、C15に記載の装置。

[C22]

前記命令は、

前記CQI値が制御チャンネルを介して送信されるべきかデータチャンネルを介して送信されるべきかを決定することと、

前記CQI値が前記制御チャンネルを介して送信されるべきであると決定すると、使用すべき第1のCQIテーブルを識別することと、

前記CQI値が前記データチャンネルを介して送信されるべきであると決定すると、使用すべき第2のCQIテーブルを識別することと、前記第2のCQIテーブルが前記第1のCQIテーブルとは異なる、を行うように前記プロセッサによって実行可能である、C15に記載の装置。

[C23]

前記命令は、

前記第1のCQIテーブルを識別すると、前記第1のCQIテーブルに基づいて前記CQI値を表すために第1のビット数を使用することと、

前記第2のCQIテーブルを識別すると、前記第2のCQIテーブルに基づいて前記CQI値を表すために第2のビット数を使用することと、前記第2のビット数が前記第1の

ビット数よりも大きい、を行うように前記プロセッサによって実行可能である、C 1 5 に記載の装置。

[C 2 4]

前記命令は、

前記 C Q I 値が周期チャネル状態情報 (P - C S I) 報告の一部であるか非周期チャネル状態情報 (A - C S I) 報告の一部であることを決定することと、

前記 C Q I 値が前記 P - C S I 報告の一部の場合と決定すると、使用すべき第 1 の C Q I テーブルを識別することと、

前記 C Q I 値が前記 A - C S I 報告の一部であると決定すると、使用すべき第 2 の C Q I テーブルを識別することと、前記第 2 の C Q I テーブルが前記第 1 の C Q I テーブルとは異なる、を行うように前記プロセッサによって実行可能である、C 1 5 に記載の装置。

[C 2 5]

前記命令が、

第 1 の C Q I テーブルを使用して第 1 の C Q I 値を生成することと、

第 2 の C Q I テーブルを使用して第 2 の C Q I 値を生成することと、

単一のサブフレームにおいてワイヤレスチャネルを介して前記第 1 の C Q I 値と前記第 2 の C Q I 値とを送信することとを行うように前記プロセッサによって実行可能である、C 1 5 に記載の装置。

[C 2 6]

前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルが少なくとも 1 つの共通データエントリを備える、C 1 5 に記載の装置。

[C 2 7]

C Q I テーブルが C Q I 値のリスティングを備え、各 C Q I 値がスペクトル効率値にマッピングされる、C 1 5 に記載の装置。

[C 2 8]

前記識別された C Q I 報告テーブルのうちの少なくとも 1 つが 2 5 6 直交振幅変調 (Q A M) をサポートする、C 1 5 に記載の装置。

[C 2 9]

少なくとも 2 つのチャネル品質インジケータ (C Q I) 報告テーブルの使用をサポートするための手段と、

前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルのうちの 1 つを識別するための手段と、

ワイヤレスチャネルのための C Q I 値を生成するために、前記識別された C Q I テーブルを使用するための手段とを備える、ワイヤレス通信のための装置。

[C 3 0]

どの C Q I テーブルが識別されたかにかかわらず、前記 C Q I 値を表すために同じビット数が使用される、C 2 9 に記載の装置。

[C 3 1]

前記 C Q I テーブルの前記識別が、複数のチャネル状態情報 (C S I) 識別からの、C S I の識別に少なくとも部分的に基づき、ここで、前記 C S I が周期 C S I または非周期 C S I のうちの少なくとも 1 つである、C 2 9 に記載の装置。

[C 3 2]

前記複数の C S I 識別の各々がサブフレームのセットに関連付けられ、ここで、サブフレームの前記セットが、半静的構成または半静的指示に少なくとも部分的に基づいて決定される、C 3 1 に記載の装置。

[C 3 3]

前記 C Q I 値が制御チャネルを介して送信されるべきかデータチャネルを介して送信されるべきかを決定するための手段と、

前記 C Q I 値が前記制御チャネルを介して送信されるべきであると決定すると、使用すべき第 1 の C Q I テーブルを識別するための手段と、

前記 C Q I 値が前記データチャネルを介して送信されるべきであると決定すると、使用

すべき第 2 の C Q I テーブルを識別するための手段と、前記第 2 の C Q I テーブルが前記第 1 の C Q I テーブルとは異なる、をさらに備える、C 2 9 に記載の装置。

[C 3 4]

前記第 1 の C Q I テーブルを識別すると、前記第 1 の C Q I テーブルに基づいて前記 C Q I 値を表すために第 1 のビット数を使用するための手段と、

前記第 2 の C Q I テーブルを識別すると、前記第 2 の C Q I テーブルに基づいて前記 C Q I 値を表すために第 2 のビット数を使用するための手段と、前記第 2 のビット数が前記第 1 のビット数よりも大きい、をさらに備える、C 3 3 に記載の装置。

[C 3 5]

ワイヤレス通信を管理するためのコンピュータプログラム製品であって、前記コンピュータプログラム製品は、

少なくとも 2 つのチャネル品質インジケータ (C Q I) 報告テーブルの使用をサポートすることと、

前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルのうちの 1 つを識別することと、

ワイヤレスチャネルのための C Q I 値を生成するために、前記識別された C Q I テーブルを使用することとを行うようにプロセッサによって実行可能な命令を記憶する非一時的コンピュータ可読媒体を備える、コンピュータプログラム製品。

[C 3 6]

少なくとも 2 つの変調およびコーディング方式 (M C S) テーブルの使用をサポートすることと、

ワイヤレスチャネルを介して送信を受信することと、

前記受信された送信のために使用すべき前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの 1 つを識別することとを備える、ワイヤレス通信のための方法。

[C 3 7]

前記受信された送信のために使用すべき M C S を決定するために、前記識別された M C S テーブルを使用することをさらに備える、C 3 6 に記載の方法。

[C 3 8]

第 1 のトランスポートブロックサイズ (T B S) テーブルが第 1 の M C S テーブルからマッピングされ、第 2 の T B S テーブルが第 2 の M C S テーブルからマッピングされ、前記第 2 の T B S テーブルが、前記第 1 の T B S テーブル中の最大 T B S よりも大きい少なくとも 1 つの T B S を備える、C 3 6 に記載の方法。

[C 3 9]

前記識別された M C S テーブルからマッピングされた T B S テーブルを識別することと、

前記受信された送信のサイズを決定するために、前記識別された T B S テーブルを使用することとをさらに備える、C 3 8 に記載の方法。

[C 4 0]

前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの 1 つを前記識別することが、

前記ワイヤレスチャネルを介して、前記受信された送信を送信するために使用される送信のタイプを決定することと、

送信の前記タイプに少なくとも部分的に基づいて、前記受信された送信のために使用すべき前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの 1 つを識別することとを備える、C 3 6 に記載の方法。

[C 4 1]

前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの 1 つを前記識別することが、

前記受信された送信を送信するために使用される制御チャネルのタイプを識別することと、

制御チャネルの前記識別されたタイプに少なくとも部分的に基づいて、前記受信された送信のために使用すべき前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの 1 つを識別することとを備える、C 3 6 に記載の方法。

[C 4 2]

アップリンク送信のために使用すべきMCSを決定するために、前記識別されたMCSテーブルを使用することをさらに備える、C 3 6に記載の方法。

[C 4 3]

第1のMCSテーブルに基づいて第1のMCSを表すために第1のビット数が使用され、第2のMCSテーブルに基づいて第2のMCSを表すために第2のビット数が使用される、C 3 6に記載の方法。

[C 4 4]

前記第1のビット数が前記第2のビット数と同じである、C 4 3に記載の方法。

[C 4 5]

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを前記識別することが、前記受信された送信のために使用すべき前記MCSテーブルを動的に選択することを備える、C 3 6に記載の方法。

[C 4 6]

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することが、あらかじめ定義された構成設定に従って、前記受信された送信のために使用すべき前記MCSテーブルを選択することを備える、C 3 6に記載の方法。

[C 4 7]

プロセッサと、
前記プロセッサと電子通信しているメモリと、
前記メモリに記憶された命令とを備え、前記命令が、
少なくとも2つの変調およびコーディング方式(MCS)テーブルの使用をサポートすることと、

ワイヤレスチャネルを介して送信を受信することと、
前記受信された送信のために使用すべき前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することと
を行うように前記プロセッサによって実行可能である、ワイヤレス通信のための装置。

[C 4 8]

前記命令が、
前記受信された送信のために使用すべきMCSを決定するために、前記識別されたMCSテーブルを使用するように前記プロセッサによって実行可能である、C 4 7に記載の装置。

[C 4 9]

第1のトランスポートブロックサイズ(TBS)テーブルが第1のMCSテーブルからマッピングされ、第2のTBSテーブルが第2のMCSテーブルからマッピングされ、前記第2のTBSテーブルが、前記第1のTBSテーブル中の最大TBSよりも大きい少なくとも1つのTBSを備える、C 4 7に記載の装置。

[C 5 0]

前記命令が、
前記識別されたMCSテーブルからマッピングされたTBSテーブルを識別することと、

前記受信された送信のサイズを決定するために、前記識別されたTBSテーブルを使用することとを行うように前記プロセッサによって実行可能である、C 4 9に記載の装置。

[C 5 1]

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別するための前記命令が、
前記ワイヤレスチャネルを介して、前記受信された送信を送信するために使用される送信のタイプを決定することと、

送信の前記タイプに少なくとも部分的に基づいて、前記受信された送信のために使用すべき前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することとを行うように前記プロセッサによって実行可能である、C 4 7に記載の装置。

[C 5 2]

前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの 1 つを識別するための前記命令が、
前記受信された送信を送信するために使用される制御チャネルのタイプを識別すること
と、

制御チャネルの前記識別されたタイプに少なくとも部分的に基づいて、前記受信された
送信のために使用すべき前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの 1 つを識別するこ
とを行うように前記プロセッサによって実行可能である、C 4 7 に記載の装置。

[C 5 3]

前記命令が、
アップリンク送信のために使用すべき M C S を決定するために、前記識別された M C S
テーブルを使用するように前記プロセッサによって実行可能である、C 4 7 に記載の装置
。

[C 5 4]

第 1 の M C S テーブルに基づいて第 1 の M C S を表すために第 1 のビット数が使用され
、第 2 の M C S テーブルに基づいて第 2 の M C S を表すために第 2 のビット数が使用され
る、C 4 7 に記載の装置。

[C 5 5]

前記第 1 のビット数が前記第 2 のビット数と同じである、C 5 4 に記載の装置。

[C 5 6]

前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの 1 つを識別するための前記命令が、
前記受信された送信のために使用すべき前記 M C S テーブルを動的に選択するように前
記プロセッサによって実行可能である、C 4 7 に記載の装置。

[C 5 7]

前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの 1 つを識別するための前記命令が、
あらかじめ定義された構成設定に従って、前記受信された送信のために使用すべき前記
M C S テーブルを選択するように前記プロセッサによって実行可能である、C 4 7 に記載
の装置。

[C 5 8]

少なくとも 2 つの変調およびコーディング方式 (M C S) テーブルの使用をサポートす
るための手段と、

ワイヤレスチャネルを介して送信を受信するための手段と、
前記受信された送信のために使用すべき前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの
1 つを識別するための手段とを備える、ワイヤレス通信のための装置。

[C 5 9]

前記受信された送信のために使用すべき M C S を決定するために、前記識別された M C
S テーブルを使用するための手段をさらに備える、C 5 8 に記載の装置。

[C 6 0]

第 1 の M C S テーブルに基づいて第 1 の M C S を表すために第 1 のビット数が使用され
、第 2 の M C S テーブルに基づいて第 2 の M C S を表すために第 2 のビット数が使用され
る、C 5 8 に記載の装置。

[C 6 1]

前記第 1 のビット数が前記第 2 のビット数と同じである、C 6 0 に記載の装置。

[C 6 2]

ワイヤレス通信を管理するためのコンピュータプログラム製品であって、前記コンピュ
ータプログラム製品は、

少なくとも 2 つの変調およびコーディング方式 (M C S) テーブルの使用をサポートす
ることと、

ワイヤレスチャネルを介して送信を受信することと、
前記受信された送信のために使用すべき前記少なくとも 2 つの M C S テーブルのうちの
1 つを識別することを行うようにプロセッサによって実行可能な命令を記憶する非一時

的コンピュータ可読媒体を備える、コンピュータプログラム製品。

[C 6 3]

少なくとも2つの変調およびコーディング方式(MCS)テーブルの使用をサポートすることと、

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することと、

送信のためのMCSを識別するために、前記識別されたMCSテーブルを使用することとを備える、ワイヤレス通信のための方法。

[C 6 4]

チャネル品質インジケータ(CQI)値を識別することをさらに備え、前記識別されたMCSが、前記受信されたCQI値に少なくとも部分的に基づく、C63に記載の方法。

[C 6 5]

前記MCSを識別するために、前記識別されたMCSテーブルを前記使用することが、ダウンリンク送信のために前記MCSを選択することを備える、C63に記載の方法。

[C 6 6]

前記MCSを識別するために、前記識別されたMCSテーブルを前記使用することが、アップリンク送信のために前記MCSを選択することを備える、C63に記載の方法。

[C 6 7]

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つの前記識別がダウンリンク制御情報(DCI)フォーマットに少なくとも部分的に基づく、C63に記載の方法。

[C 6 8]

第1のMCSテーブルに基づいて第1のMCSを表すために第1のビット数が使用され、第2のMCSテーブルに基づいて第2のMCSを表すために第2のビット数が使用される、C63に記載の方法。

[C 6 9]

前記第1のビット数が前記第2のビット数と同じである、C68に記載の方法。

[C 7 0]

単一のMCSテーブルを物理ダウンリンク共有チャネル(PDSCH)の各割当てに関連付けることをさらに備える、C63に記載の方法。

[C 7 1]

単一の物理ダウンリンク共有チャネル(PDSCH)を介して送信されるべき少なくとも2つのコードワードを識別することと、

前記少なくとも2つのコードワードのダウンリンク送信のために前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの前記識別された1つを使用することとをさらに備える、C63に記載の方法。

[C 7 2]

前記送信のために使用されるべき制御チャネルのタイプを識別することと、

制御チャネルの前記識別されたタイプに少なくとも部分的に基づいて、前記送信のために使用すべき前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することとをさらに備える、C63に記載の方法。

[C 7 3]

制御チャネル送信のための候補のセットを識別することと、

候補の前記識別されたセットに少なくとも部分的に基づいて、前記制御チャネル送信のために使用すべき前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することとをさらに備える、C63に記載の方法。

[C 7 4]

候補の第1のセットが共通探索空間に関連付けられ、候補の第2のセットがユーザ機器固有探索空間に関連付けられる、C73に記載の方法。

[C 7 5]

前記共通探索空間と前記ユーザ機器探索空間の両方に関連付けられた少なくとも1つの候補を識別することと、

あらかじめ定義されたルールに少なくとも部分的に基づいて前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することとをさらに備える、C74に記載の方法。

[C76]

ワイヤレスチャネル上で発生すべき前記送信のタイプを識別することと、
送信の前記識別されたタイプに少なくとも部分的に基づいて、前記送信のために使用すべき前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することとをさらに備える、C63に記載の方法。

[C77]

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを前記識別することが、
前記送信のために使用すべき前記MCSテーブルを動的に選択することを備える、C63に記載の方法。

[C78]

前記MCSテーブルの前記動的選択が、ダウンリンク制御情報中の情報フィールドによって実施され、ここで、前記情報フィールドが、構成の複数のセットのうちの1つを選択し、ここで、構成の各セットが、MCSテーブルインジケータと、レートマッチングパラメータおよび擬似コロケーション指示パラメータのうちの少なくとも1つを含むパラメータを備える、C77に記載の方法。

[C79]

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することが、
あらかじめ定義された構成設定に従って、前記送信のために使用すべき前記MCSテーブルを選択することを備える、C63に記載の方法。

[C80]

MCSテーブルがMCSのリスティングを備え、各MCSが、変調方式およびトランスポートブロックサイズ(TBS)のうちの少なくとも1つにマッピングされる、C63に記載の方法。

[C81]

第1のTBSテーブルが第1のMCSテーブルからマッピングされ、第2のTBSテーブルが第2のMCSテーブルからマッピングされ、前記第2のTBSテーブルが、前記第1のTBSテーブル中の最大TBSよりも大きい少なくとも1つのTBSを備える、C80に記載の方法。

[C82]

前記識別されたMCSテーブルのうちの少なくとも1つが256直交振幅変調(QAM)をサポートする、C63に記載の方法。

[C83]

プロセッサと、
前記プロセッサと電子通信しているメモリと、
前記メモリに記憶された命令とを備え、前記命令が、
少なくとも2つの変調およびコーディング方式(MCS)テーブルの使用をサポートすることと、

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することと、
送信のためのMCSを識別するために、前記識別されたMCSテーブルを使用することと

を行うように前記プロセッサによって実行可能である、ワイヤレス通信のための装置。

[C84]

前記命令が、
チャネル品質インジケータ(CQI)値を識別するように前記プロセッサによって実行可能であり、前記識別されたMCSが、前記受信されたCQI値に少なくとも部分的に基づき、C83に記載の装置。

[C85]

前記MCSを識別するために、前記識別されたMCSテーブルを使用するための前記命

令が、

ダウンリンク送信のために前記MCSを選択するように前記プロセッサによって実行可能である、C83に記載の装置。

[C86]

前記MCSを識別するために、前記識別されたMCSテーブルを使用するための前記命令が、

アップリンク送信のために前記MCSを選択するように前記プロセッサによって実行可能である、C83に記載の装置。

[C87]

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つの前記識別がダウンリンク制御情報(DCI)フォーマットに少なくとも部分的に基づく、C83に記載の装置。

[C88]

第1のMCSテーブルに基づいて第1のMCSを表すために第1のビット数が使用され、第2のMCSテーブルに基づいて第2のMCSを表すために第2のビット数が使用される、C83に記載の装置。

[C89]

前記第1のビット数が前記第2のビット数と同じである、C83に記載の装置。

[C90]

前記命令が、

単一のMCSテーブルを物理ダウンリンク共有チャネル(PDSCH)の各割当てに関連付けるように前記プロセッサによって実行可能である、C83に記載の装置。

[C91]

前記命令が、

単一の物理ダウンリンク共有チャネル(PDSCH)を介して送信されるべき少なくとも2つのコードワードを識別することと、

前記少なくとも2つのコードワードのダウンリンク送信のために前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの前記識別された1つを使用することを行うように前記プロセッサによって実行可能である、C83に記載の装置。

[C92]

前記命令が、

前記送信のために使用されるべき制御チャネルのタイプを識別することと、

制御チャネルの前記識別されたタイプに少なくとも部分的に基づいて、前記送信のために使用すべき前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することを行うように前記プロセッサによって実行可能である、C83に記載の装置。

[C93]

前記命令が、

制御チャネル送信のための候補のセットを識別することと、

候補の前記識別されたセットに少なくとも部分的に基づいて、前記制御チャネル送信のために使用すべき前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することを行うように前記プロセッサによって実行可能である、C83に記載の装置。

[C94]

候補の第1のセットが共通探索空間に関連付けられ、候補の第2のセットがユーザ機器固有探索空間に関連付けられる、C93に記載の装置。

[C95]

前記命令が、

前記共通探索空間と前記ユーザ機器探索空間の両方に関連付けられた少なくとも1つの候補を識別することと、

あらかじめ定義されたルールに少なくとも部分的に基づいて前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することを行うように前記プロセッサによって実行可能である、C94に記載の装置。

[C 9 6]

前記命令が、
ワイヤレスチャネル上で発生すべき前記送信のタイプを識別することと、
送信の前記識別されたタイプに少なくとも部分的に基づいて、前記送信のために使用するべき前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することを行うように前記プロセッサによって実行可能である、C 8 3に記載の装置。

[C 9 7]

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別するための前記命令が、
前記送信のために使用するべき前記MCSテーブルを動的に選択するように前記プロセッサによって実行可能である、C 8 3に記載の装置。

[C 9 8]

前記MCSテーブルの前記動的選択が、ダウンリンク制御情報中の情報フィールドによって実施され、ここで、前記情報フィールドが、構成の複数のセットのうちの1つを選択し、ここで、構成の各セットが、MCSテーブルインジケータと、レートマッチングパラメータおよび擬似コロケーション指示パラメータのうちの少なくとも1つを含むパラメータを備える、C 9 7に記載の装置。

[C 9 9]

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別するための前記命令が、
あらかじめ定義された構成設定に従って、前記送信のために使用するべき前記MCSテーブルを選択するように前記プロセッサによって実行可能である、C 8 3に記載の装置。

[C 1 0 0]

MCSテーブルがMCSのリスティングを備え、各MCSが、変調方式およびトランスポートブロックサイズ(TBS)のうちの少なくとも1つにマッピングされる、C 8 3に記載の装置。

[C 1 0 1]

第1のTBSテーブルが第1のMCSテーブルからマッピングされ、第2のTBSテーブルが第2のMCSテーブルからマッピングされ、前記第2のTBSテーブルが、前記第1のTBSテーブル中の最大TBSよりも大きい少なくとも1つのTBSを備える、C 1 0 0に記載の装置。

[C 1 0 2]

前記識別されたMCSテーブルのうちの少なくとも1つが256直交振幅変調(QAM)をサポートする、C 8 3に記載の装置。

[C 1 0 3]

少なくとも2つの変調およびコーディング方式(MCS)テーブルの使用をサポートするための手段と、

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別するための手段と、
送信のためのMCSを識別するために、前記識別されたMCSテーブルを使用するための手段とを備える、ワイヤレス通信のための装置。

[C 1 0 4]

ダウンリンク送信のために前記MCSを選択するための手段をさらに備える、C 1 0 3に記載の装置。

[C 1 0 5]

アップリンク送信のために前記MCSを選択するための手段をさらに備える、C 1 0 3に記載の装置。

[C 1 0 6]

ワイヤレス通信を管理するためのコンピュータプログラム製品であって、前記コンピュータプログラム製品は、

少なくとも2つの変調およびコーディング方式(MCS)テーブルの使用をサポートすることと、

前記少なくとも2つのMCSテーブルのうちの1つを識別することと、

送信のための M C S を識別するために、前記識別された M C S テーブルを使用することとを行うようにプロセッサによって実行可能な命令を記憶する非一時的コンピュータ可読媒体を備える、コンピュータプログラム製品。

[C 1 0 7]

少なくとも 2 つのチャネル品質インジケータ (C Q I) テーブルの使用をサポートすることと、

ワイヤレスチャネルのための C Q I データを受信することと、

前記 C Q I データに基づいて、C Q I 値を識別するために使用すべき前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルのうちの 1 つを識別することとを備える、ワイヤレス通信のための方法。

[C 1 0 8]

どの C Q I テーブルが識別されたかにかかわらず、前記 C Q I 値を表すために同じビット数が使用される、C 1 0 7 に記載の方法。

[C 1 0 9]

前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルのうちの 1 つを前記識別することが、

あらかじめ定義された構成設定に従って、前記 C Q I 値を識別するために使用すべき前記 C Q I テーブルを選択することを備える、C 1 0 7 に記載の方法。

[C 1 1 0]

前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルのうちの 1 つを前記識別することが、

前記 C Q I 値を識別するために使用すべき前記 C Q I テーブルを動的に選択することを備える、C 1 0 7 に記載の方法。

[C 1 1 1]

プロセッサと、

前記プロセッサと電子通信しているメモリと、

前記メモリに記憶された命令とを備え、前記命令が、

少なくとも 2 つのチャネル品質インジケータ (C Q I) テーブルの使用をサポートすることと、

ワイヤレスチャネルのための C Q I データを受信することと、

前記 C Q I データに基づいて、C Q I 値を識別するために使用すべき前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルのうちの 1 つを識別することと

を行うように前記プロセッサによって実行可能である、ワイヤレス通信のための装置。

[C 1 1 2]

少なくとも 2 つのチャネル品質インジケータ (C Q I) テーブルの使用をサポートするための手段と、

ワイヤレスチャネルのための C Q I データを受信するための手段と、

前記 C Q I データに基づいて、C Q I 値を識別するために使用すべき前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルのうちの 1 つを識別するための手段とを備える、ワイヤレス通信のための装置。

[C 1 1 3]

ワイヤレス通信を管理するためのコンピュータプログラム製品であって、前記コンピュータプログラム製品は、

少なくとも 2 つのチャネル品質インジケータ (C Q I) テーブルの使用をサポートすることと、

ワイヤレスチャネルのための C Q I データを受信することと、

前記 C Q I データに基づいて、C Q I 値を識別するために使用すべき前記少なくとも 2 つの C Q I テーブルのうちの 1 つを識別することとを行うようにプロセッサによって実行可能な命令を記憶する非一時的コンピュータ可読媒体を備える、コンピュータプログラム製品。